

行橋市「行橋市今川 PA 交流拠点整備事業」

項目	記入欄	
1. 団体名	行橋市	
2. 事業名	行橋市今川 PA 交流拠点整備事業	
・事業内容 ※事業の内容を簡潔にご記入下さい	既存ストックである今川 PA を活用し、周辺に交流拠点を整備することで、地域経済の活性化を図る。	
・事業実施にあたり重視する点	賑わいの創出や地産地消など地域経済の活性化	
・事業の種類 ※該当する番号に○(複数可)	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> 1.新設 2.建替え 3.改修 4.管理運営のみ </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> 5.公有地活用 6.包括委託 </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> 7.その他() </div>	
・施設等の用途	都市公園(地区公園)	
3. サウンディングの目的	・地方都市における官民連携のあり方(リスク分担、双方の適切な費用分担) ・事業参画への条件整理や代表企業となりうる法人の意見聴取など	
4. 事業対象地の概要		
①所在地(交通情報含む)	東九州自動車道今川 PA 周辺地域	
②敷地面積	40,000 m ² 程度	
③土地利用上の制約	農業振興地域	
④所有者	民有地	
⑤周辺施設等	東九州自動車道今川 PA	
⑥対象地周辺の一般的なイメージ	農地	
⑦その他 (上記項目以外の情報、特徴、留意すべきこと等)		
5. 対象施設の概要		
5-1. 建物	既存	整備後(予定)
①施設名称		
②施設の延床面積		
③建物の構成(構造、階数)		
④主な施設の内容、導入機能		
⑤運営状況 (運営主体、事業手法 等)		
⑥その他 (上記項目以外の情報、特徴、留意すべきこと等)		

5-2. インフラ系 (上下水道、道路等)	既存	整備後(予定)
①施設名称		
②規模、能力 等		
③運営状況 (運営主体、事業手法 等)		
④その他 (上記項目以外の情報、 特徴、留意すべきこと等)		
6. 事業環境		
①人口、高齢化率	市全域(H30.5.月末現在の住民基本台帳による) 人口:73,245 人 高齢化率:28.9% ※H30.5 月末現在の住基台帳による	
②対象地周辺の人口構成	今川校区(H30.5.月末現在の住基台帳による) 人口 5,623 人、男女比 ほぼ 1:1 年少人口 16.3% 生産年齢人口 60.4% 老年人口 23.4%	
③市民意見等	行橋市今川 PA 交流拠点基本構想のとおり	
7. 事業関連		
①現状及び課題	行橋市今川 PA 交流拠点基本構想のとおり	
②目的、考え方・基本方針	行橋市今川 PA 交流拠点基本構想のとおり	
③前提条件		
④事業スケジュール(案)	平成 30 年度:基本計画を含むグランドデザインの策定 平成 31 年度:都市計画決定、特定事業の選定等 平成 32 年度:事業者の募集、選定	
8. 対話内容 ※意見・提案を求める内容をご 記入ください。	・公共空間デザインの考え方 ・参画要件(公共が負担すべき費用など) ・民間財務指標に対する意見 ・事業手法(PFI+P-PFI)に対する意見 ・都市公園の効果的な運営方法(イベント効果、ナイトエコノミーなど)	
9. 対話を希望する業種 ※該当する番号に○(複数可) 注)希望する業種の事業者の参加を確約するものではありません。	1.設計 2.建設 3.ビル管理 4.金融 5.保険 6.不動産 7.運営 8.その他(特になし)	

以 上